

## 京都市立洛友中学校について

京都市では、下京区の郁文中学校において府内で唯一の夜間部（二部学級）を設置し、様々な事情により義務教育を果たすことができなかった方々を対象とした教育保障を行ってきました。平成19年、郁文中学校を含む下京区の5つの中学校が統合されることに伴い、旧郁文中学校校舎において、全国で唯一の不登校を経験した中学生と夜間部（二部学級）の生徒がふれあいながら共に学ぶ新しい中学校「洛友中学校」が誕生しました。「学ぶこととは何なのか」「人は何のために学ぶのか」…洛友中学校には、郁文中学校から受け継いだ「学びの原点」があります。生徒が目を輝かせて、「学ぶ楽しさ」と「わかる喜び」を体感できる学校をめざしています。

### 《校歌》

#### 心抱いて

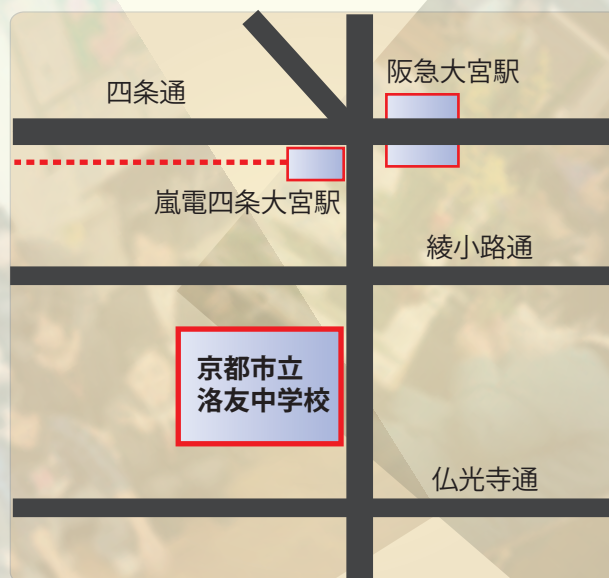
いいなかったことばを  
そっとつぶやいて  
いつかはと思う  
そんな日がある  
花が風にゆれるように  
わたしはまよいながら行く  
この道はるか 心抱いて

なんでもないことばを  
ふっとおもいだし  
しあわせを感じる  
そんな日がある  
鳥が羽をひらくように  
わたしはうたいながら行く  
この道はるか  
心抱いて

とっておきのことばを  
ぐっとにぎりしめ  
勇気ふりしぼる  
そんな日がある  
雲が空をはしるように  
わたしはさそいながら行く  
この道はるか  
心抱いて

### 交通のご案内

市バス・JRバス	四条大宮	南へ徒歩3分
阪急電車	大宮	南へ徒歩3分
嵐電	四条大宮	南へ徒歩2分



京都市立洛友中学校  
〒600-8383  
京都市下京区大宮通綾小路下る綾大宮町51-2  
TEL：075-821-2196  
FAX：075-821-2197  
E-mail：rakuyu-c@edu.city.kyoto.jp

## 学校案内

## 京都市立洛友中学校

### 昼間部



### 学校教育目標

「学びたい」との志を大切にし、  
生徒が目を輝かせて、「学ぶ楽しさ」と「わかる喜び」を体感できる学校



Kyoto Rakuyu Junior High School

1. 目指す生徒像

- ①楽しみや苦しみ、喜びや悲しみを分かち合い、共に生きることを大切にする生徒
- ②「学ぶ楽しさ」と「わかる喜び」を実感し、夢や希望に向けて主体的に学習に取り組む生徒
- ③互いの生き方や価値観の違いを認め合い、互いを尊重し、支え高め合う生徒
- ④命を大切に、健康で安全な生活を心がけ、明るく生き生きと生活できる生徒

2. 教育内容

午後から夕方まで、一人一人に合った学習を進め、不登校を経験した子どもたちが学習しやすい教育環境をつくとともに、夜間部(二部学級)の生徒と同じ校舎で、世代や国籍を超えてふれあい学び合うことにより、「学ぶ楽しさ」や「わかる喜び」を体感できる学校づくりを進めています。

1) 授業内容

学年単位を基本に総合育成支援員や学生ボランティアなどと共に少人数で学習を行い、必要に応じて個々の生徒に適した学習内容で授業を進めていきます。

時限	時間	月			火			水			木			金				
		1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年		
学活	13:30～13:40	学活			学活			学活			学活			学活			10分	
1限	13:40～14:30	理	理	数	社	社	理	国	数	美	美	国	社	数	英	国	50分	
2限	14:40～15:30	国	数	社	英	美	国	数	国	数	美	美	英	数	社	社	英	50分
3限	15:40～16:30	数	英	国	国	美	英	理	理	英	英	数	理	英	国	数	50分	
4限	16:30～17:00	学活			学活			学活 16:40～17:30			学活			学活			15分	
5限	17:00～17:30	交流			交流						交流			交流			30分	
6限	17:30～18:40				音・家									美・体			70分	

地域の方や外部の専門家講師を招き、茶道やストレッチ体操など様々な取組を行っています。

	月	火	水	木	金
始業前					
前 半	スクールカウンセラー 総合育成支援員 学生ボランティア	総合育成支援員 学生ボランティア	総合育成支援員	学生ボランティア	スクールカウンセラー 総合育成支援員 学生ボランティア
後 半	スクールカウンセラー 総合育成支援員 学生ボランティア	総合育成支援員 学生ボランティア	総合育成支援員	学生ボランティア	スクールカウンセラー 総合育成支援員 学生ボランティア
放課後	スクールカウンセラー 総合育成支援員 学生ボランティア	総合育成支援員 学生ボランティア	総合育成支援員	学生ボランティア	スクールカウンセラー 総合育成支援員 学生ボランティア

2) 夜間部(二部学級)とは

子どものときに様々な事情で学校に通うことができず、小学校や中学校を卒業できなかった方々が通い、文字の読み書きから中学校までの学習を行っています。特に中高年の女性が多く在籍され、毎日仕事や家事が終わってから登校されています。

3) 夜間部(二部学級)生徒と合同の授業

年齢の離れた集団の中で新たな人間関係を築くことで、信頼感や自己肯定感を感じるとともに、夜間部生徒の学習への姿勢から「学びの原点」を見出すことにより、学習への意欲を高め、将来展望を拓くことを目指しています。  
毎年、卒業生の殆どが高等学校に進学します。  
殆どの生徒が、学習面・生活面を含めて、無理せずに通える高校に進学しています。

	公立普通	公立専門	公立定時	公立通信	私立普通	私立定時	私立通信	支援学校	各種学校	就職 其他
21年度		1	1		4	1				
22年度			1		2	1		1		
23年度	2						2			
24年度			3				2			
25年度			1		1		6	1		
26年度	1		1		1		1	1		

他の京都市の中学校と履修する内容は異なりますが、未学習等による学習空白のあるところを補いながら、安心して、すこやかに社会生活が過ごせる為の基礎・基本の学習をしていきます。

年昼間部週授業時数 基本780.5時間

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	家庭	英語	道徳	特活	総合	S P	計
1年	3.0	2.0	3.0	2.0	0.7	2.7	0.7	0.7	3.0	0.6	0.9	3.0	1.0	22.3
2年	3.0	2.0	3.0	2.0	0.7	2.7	0.7	0.7	3.0	0.6	0.9	3.0	1.0	22.3
3年	3.0	2.0	3.0	2.0	0.7	2.7	0.7	0.7	3.0	0.6	0.9	3.0	1.0	22.3

《定期テストについて》

年に4回実施 (国語・社会・数学・理科・英語)します。  
教科や分野等にもよりますが、共通したテストではなく、個々の生徒に応じた内容でテストを行っています。また、京都市が実施している学習確認プログラムを行い、中学生としての基準を把握し、個々の生徒が自身の学習状況を把握しやすくしています。

主な年間行事

4月	離・着任式 始業式(昼夜合同) 入学式(夜間部) 前期体験入学	10月	文化祭(2) 後期転入学式 保護者懇談会 ファイナンスパーク 生き方探究チャレンジ体験
5月	前期転入学式 保護者懇談会 遠足(昼夜合同)	11月	修学旅行(昼夜合同) 進路説明会(3年生) 第2回定期テスト
6月	教育相談 球技大会(昼夜合同) 宿泊学習(S.T.A.R.T) 進路説明会	12月	科学センター学習 個別懇談会 年末懇談会(昼夜合同)
7月	第1回定期テスト 祇園祭見学 個別懇談会 自然体験学習(S.T.E.P)	1月	書き初め 第3回定期テスト(3年)
8月		2月	民族文化にふれる集い 第3回定期テスト(1、2年)
9月	後期体験入学 文化祭(1)	3月	家庭教育学級 卒業遠足(S.T.A.N.D) 卒業式

じっくり、しっかり歩もうではありませんか。

洛友中学校での学習は、「じっくり」「しっかり」と進んでいきます。不登校を経験した人は、学習できていない部分があり、わからないところがあると思います。そのような仲間が、ひとつの教室に入り小集団で学習していきます。国語・数学・英語は学年別に行い、少人数の教室でいてねいに学ぶことができます。他の教科では、時には学年の枠を超えて、時には夜間部のみなさんと共に学習します。学習内容は学年にこだわられません。年間780.5時間という少ない授業時数ですが、きめ細かく、わかるまでいてねいに学ぶことができます。これが洛友中学校の学びのスタイルであり、いちばん大切にしていることです。

校章について

昼間部と夜間部の生徒たちがふれあいながら共に学び、共に楽しむことを体感する中で、人と人とのつながりの大切さを感じ取り、新たな生きがいを生み出していきます。

この学校の理念を二つの形が強く結び付いている姿で表し、「心の絆」を象徴したデザインです。社会を包む広い青空と、その下でのびのびと育つ植物の緑をシンボルカラーとしています。

